

25年度役員19名各位

平成26年1月25日

ⓧ 委員

逆瀬台小学校区まちづくり協議会
「ゆずり葉コミュニティ」
会長 中村 一雄
TEL 72-5644

逆瀬台小学校区まちづくり協議会「ゆずり葉コミュニティ」

2月度役員会開催のお知らせ (ご案内)

ご多忙のところ、万障繰合わせの上ご出席の程、よろしく申し上げます。

日 時：平成26年2月2日（日） 10:00～12:00

場 所：逆瀬台小学校内 「ゆずり葉コミュニティルーム」

≪ 議 題 ≫

報 告

- (1) 12月度役員会議事録について (鬼頭書記)
★ 資料 1～2 / 7頁
- (2) 平成25年度会計収支決算書(予実対比)について (西澤会計)
★ 資料 3 / 7頁
- (3) 1/15(水)、「まちづくり協議会代表者交流会」について (黄地役員)
★ 資料 4～5 / 7頁
- (4) 1/21(火)、宝塚市自治会連合会「組織活性化運動」について (会長)
★ 資料 6～7 / 7頁
- (5) 4/1付発行の「ゆずり葉だより」春第75号について (事務局長)
★ 原稿募集締切り=2/23(日) 引取り=3/23(日)10時～11時

議 案

- (1) 平成26年度会長・役員を選出について (会長)
- (2) 平成26年度活動報告及び会計報告作成 ⇒ 3/28(金) (西澤会計)
活動報告締切 ⇒ 2/27(木) 最終会計精算 ⇒ 3/14(金)
- (3) 平成26年度定時役員会議案書 (会長)
報告(活動・会計・監査)、議案(役員委員・事業・予算)配布 ⇒ 4/18(金)
- (4) 市補助金5条4号申請 ⇒ 4月中旬 事業内容 (会長)

** その他事項について

次回 ⇒ 定時役員会 4/27(日) 10:00～12:00

以 上

平成 25 年 12 月 1 日
逆瀬台小学校区まちづくり協議会
「ゆずり葉コミュニティ」
書記 鬼頭 勝

「平成 25 年 12 月度役員会」議事録

日時 平成 25 年 12 月 1 日（日） 10：00～12：00
場所 ゆずり葉コミュニティルーム
出席者 議決権者 中村、千秋、石谷、由利（委任状）、河野、黄地、徳高、鯛谷、
佐々木、桜井、大久保、上村、江浦、東、片山、鬼頭
非議決権者 石田、広瀬

< 議題 >

報 告

報告事項に入る前に、「知ら・咲か」事務局長石田氏より配布資料（発行済の広報誌、設立総会のご案内）に基づき、「知ら・咲か」の活動状況の報告と設立総会の案内があった。

(1) 10 月度定時役員会議事録・ネットワーク会議議事録について

中村会長から、上記議事録について資料 1～2/4 頁に記載の通りであり、既にお読み頂いていると思うので説明は省略したい旨申し出があり、了承された。

(2) 11/6（水）に開催された第 4 回「まちづくり協議会代表者交流会」& (3) アトム防犯の家及び”アトム”関係の防犯事業について、黄地役員から資料 3～4/4 頁に基づき説明があり、本制度に対する現状認識と評価、問題点、活用方法等について討議を行い、コミュニティとしての意見を纏めて欲しいと。

結論：①現状では、本制度は殆ど役に立っていない。

②児童に限らず、高齢者、女性を含めた事故・防犯対応に呼び笛・防犯ベルの活用を。

③犯罪が起こりにくい環境創り。

来年 1 月の交流会で報告・提案する。

(4) 市立中央公民館の移転問題について

中村会長から、中央公民館の移転問題に関して、末広の 5 自治会がアピア 3 地下への移転に対し、避難所の問題もあり反対の請願書を出し採択された旨の報告があった。今後の見通しは不明。他に NTN 跡地の土壌汚染問題、水道水の水源確保の問題、クリーンセンターの建て替え問題等の未公開を含めた情報について話があった。

(5) 宝塚市自治会連合会・第 2 地区自治会連合会の報告について

中村会長から、問題山積みの市制に対処するために、連合会組織の強化が必要であり、第 2 地区自治会連合会も来年は現在の 13 人体制（内、逆瀬台地区 5 人）から

15～17人体制に増員し、活性化してゆきたいので当地区も協力してほしい旨の依頼があった。仕事量が増えて人手が不足していると。

- (6) 12/23 (月・祝)「第9回宝塚ハーフマラソン大会」従事ボランティアについて

中村会長から、今年も青葉台の方1人をお願いした旨報告があった。

- (7) 1/1付発行の「ゆづり葉だより」新春第74号について

石谷事務局長から、同号の引取りは12/22(日)10時～だが、都合のつく場合は12/19以降ならOKとの説明があった。

議 案

- (1) 11/24 (日) 阪急逆瀬台マンション自治会設立の臨時総会について

石谷事務局長から、上記マンションの臨時総会において全員一致で自治会設立が議決された旨の説明があり、本件は承認された。

- (2) 逆瀬川パークマンション管理組合の役員交代について

中村会長から、上記マンションのコミュニティ担当役員が菊池信一郎氏から江浦隆氏に交代した旨説明があり、本件は承認された。

- (3) 平成26年度会長の選出案

中村会長から来年度の会長を来年2月には決めたいと思うので、準備・検討をお願いする旨の説明があった。

そ の 他

千秋活動局長から報告あり。

- ・過去5年の高齢者(65才以上)の救急出動について、逆瀬台が市内で7番目と高レベル。又、出動病名から判断してホームドクターの必要性大と。配布資料参照
- ・西山住宅横の歩道完成に伴い、逆瀬台小学校が通学路に横断歩道と信号機の設置を市と警察に要望する書類に、白瀬川ブロックも8マンション連名で対応した旨の報告あり。
- ・12/12にファミリーマートが開店する。地元の要望に沿った内容になっている。
- ・千秋さんの根回しで、緊急避難場所に宝塚ゴルフ倶楽部の利用が可能となった。第二地区自治会連合会で承認のうえ、鍵の管理を明確にする。市の危機管理室から正式に申し入れることになった旨の報告あり。

以上

平成25年度 会計収支決算書 (1/25現在)

(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

収入の部

単位：円

項 目	予 算 額	実 績 額	摘 要
前年度繰越金	89,252	89,252	平成24年度からの繰越金
市の補助金 第5条1・2・3号事業	386,000	386,000	
市の補助金 第5条4号事業	170,000	170,000	祭り・文化・技能祭の絆づくり事業
社協福祉コミュニティ支援事業助成金	189,000	189,000	
社協ふれあいいいききサロン支援事業助成金	30,000	40,000	「ゆずり葉シニアサロン」継続助成金
社協年未年始地域ささえ愛事業助成金	30,000	-	
協 賛 金	110,000	109,570	7自治会、7管理組合、エデンの園
広 告 収 入	198,000	178,590	『ゆずり葉だより』広告料
ゆずり葉まつり収入	-	-	
雑 収 入	100	16	利息
合 計	1,202,352	1,162,428	

支出の部

項 目	予 算 額	実 績 額	摘 要
活 動 費	200,000	193,798	
広報紙・ホームページ事業費	458,000	426,435	広報紙年4回発行
市の補助金 第5条4号事業費	170,000	151,849	祭り・文化・技能祭の絆づくり事業
社協福祉コミュニティ支援事業費	189,000	184,000	
社協ふれあいいいききサロン支援事業費	35,000	45,000	「ゆずり葉シニアサロン」
社協年未年始地域ささえ愛事業費	30,000	0	
ゆずり葉まつり支出	-	-	
会議室等使用料	2,000	0	コミュニティルーム使用料他
プリント・コピー・文具代	30,000	1,511	
予 備 費	88,352	0	
小 計	1,202,352	1,002,593	
次年度繰越金	-	159,835	
合 計	1,202,352	1,162,428	

宝塚市まちづくり協議会代表者交流会(平成25年度・第5回) 報告

日 時 平成26年1月15日(水) 14:00~16:00
場 所 西公民館3階 301学習室

出席者 下記以外のまちづくり協議会(18)
傍聴者1名
市民協働推進課、水野副課長、吉岡係長、後藤

欠席者 美座小学校区まちづくり協議会 長尾台小学校区まちづくり協議会

議事概要(要旨)

1 子供の見守りに関するアトム110番制度の役割について

アトム110番開設要領についての説明、アトム110番の目的は、子供達の生命、危険を感じた子供達を市民の手で守ること。プレートを貼ることで防犯対策としているので、古くなったプレートの交換はするが、まずは警察の110番に連絡してもらうことが大事。未然防止は必須なので、事件が起こらないようにするために、防犯カメラの設置運動を進めている。2頁目には学校区ごとで、平成24年度3月末現在の、アトム110番連絡所一覧表があるので参考にしてほしい。

●子供の安全を守る取組みについて

- ① アトム110番の看板を見たことはあるが、知らない人がほとんどで、よく知っている人はいなかった。
- ② 当事者や役所、自治会からの案内はほとんどない。関係機関には連絡するとあるが、まちづくり協議会は入っていないと思う。
- ③ 看板の抑止効果、警告はあるかもしれないが、実効果は期待しにくい。
- ④ 子供の登下校時は、PTA役員や保護者の仲間が集団登校を見守り、下校時は学童保育などのボランティアで、玄関まで送り届けているので問題はない。
- ⑤ 子供達が利用しにくい、利用しないというのは、子供の心理に配慮されていないからだと思う。
- ⑥ 神戸市は子供達が防犯ベルを携帯している。宝塚市は「呼子」の話が出たが、いざという時に吹けないであろう。「呼子」は安価なので、高齢者の対応には良いのではないか。
- ⑦ 地域と学校の連携は必要だと思うが、校長の考え方、あるいは校長の交替により対応に差がでてくるので、むずかしいと思う。
- ⑧ 防犯カメラの設置と街路灯の整備、各戸の門灯の設置推進をして、地域照明の改善をする。防犯カメラは、県からの助成金の取得を实践して、輪を広げようとしている。「アトムの家」は、不在時もあるので防犯ベルを持ったらどうか。防犯ベルは、引いたあと遠方に投げるので、ランドセルにつけるより首にかけるのが良い。また少子高齢化なので、独居老人にも有効ではないかと思う。

●各まちづくり協議会からの意見

- ・帰宅しても、誰もいない児童の問題はあると思う。一人で下校する子供もいるし、人通りのない所や昼間でも暗い場所がある。
- ・12月に各小学校区で安全対策委員会があると思うが、まちづくり協議会から各自治会長に、「アトム110番」の場所確認を含めて「宝塚すみれ安全マップ」の見直しを、お願いし

た。

- ・宝塚市が2014年版すみれ子ども安全マップを作成する。3年に一回 改定している。
- ・教育委員会は、運用や効果について、子供の立場で物事を考えているのか、疑問がでている。
- ・「すみれ子ども安全マップ」は、地域安全向上のために必要。
- ・補導員が小学校区域全体の対応をしていたが、小学校と中学校のPTAに移行され、小学校の連絡員の把握ができない状況なので、自治会、愛護部、まち協、補導員と一緒に名簿を作成しようとしている。
- ・「アトムの家」の効果は聞いていないが、総合の防犯として「アトムの家」を役立ててほしい。
- ・「アトムの家」の場所については、個人情報観点から公表できないが、青少年センターに聞けばわかるし、その他の情報も教えてくれる。
- ・防災など、少子高齢化地区とそうでない地区では同じ対応となっているが、地区ごとに対応できないのか。
- ・登下校時の見守りは、地域の協力なしではできないので、日々 問題点を出して意見交換をするのが必要である。
- ・アトム110番は、意識を持ってPRをする必要がある。
- ・安全推進委員会の「安全マップ」から、危険な場所などを拾って改善していくことが必要。
- ・安全の確保は地域力がないとできないし、核になる人がいて、具体的な話をしないと進まない。
- ・通学路のハード面でカバーできない時は、どうするかを考える必要がある。

2 各まちづくり協議会の取り組み状況の報告について

各まち協でのイベントや、皆様にお知らせしたい事などを、ひと言づつお話し頂きました。

3 その他

① まち協補助金の会計処理について

- ・執行する上で不明な点は、市民協働推進課に連絡。

② 今年度の振り返りと来年度の事業計画について

- ・今年度の実績報告と来年度の補助金の計画について、準備をお願いしたい。地域の課題に照らして、事業の見通し等を検討し、資料作成に着手してほしい。(実績報告の様式は、2月に各まち協に郵送予定)

4 行政連絡ほか

① 市民協働推進課より

- ・「宝塚市地図情報システム」の配信(宝塚市ホームページより確認できる)
- ・宝塚市きずなの家4号「ラ・ビスタよりあい広場」(すみれが丘)1月27日(月)オープン

② スポーツ振興会より「宝塚市ハーフマラソン大会」のご協力のお礼

③ 政策推進課より「市民団体アンケート調査」へのご協力の依頼

④ 宝塚NPOセンターより講座のご案内

⑤ 宝塚市国際交流協会より講座のご案内

※次回の日程

日 時	平成26年3月5日(水) 14時～16時
場 所	市役所 3-3 会議室 (各地区の自治会連合会会合等と重なった場合は、変更になることも有ります。予めご了承下さい)
主なテーマ	

平成26年1月21日

宝塚市自治会連合会

宝塚市自治会連合会傘下における 各地域自治会組織の再編運動の実施について

自治会長の職責「責任と義務」を原点とする達成感について自己点検を試みる習慣運動の実施を組織の活性化運動として採用する。

= 点検活動の基準 =

各自治会長は、宝塚市自治会連合会規約に照らし、その本文とする「自治会は、市民の生活、文化向上と自治会相互の連携を図り、美しいまち宝塚の発展に寄与することを目的とし、地域に根ざした責任のある団体として市民自治に貢献する。」を順守する事であります。

1. 点検活動の実施 === 原点を顧み改革再編運動の展開

それぞれの自治会長は、宝塚市民憲章を心に持ち市民挙ってまちづくりに参加を呼びかけ地域の環境、防犯防災、子育てと教育、高齢者の生活介護を基盤とする組織を再編し、みんなで支え合う地域に根ざし責任のある母体として自治会を確立し他の地域との相互連携において美しいまち宝塚の実現に寄与する。

- ・ 自治会組織機能の改革（点検による再編＝活動機能を充実した組織の再編）
- ・ 活動領域の拡充を図る有能な役員人材の推薦

宝塚市自治会連合会 平成 25 年度総合組織図

